

2025 年 11 月 6 日

Press Release

アカマイ・テクノロジーズ合同会社

Akamai 脅威レポート：AI ボットの急増、1 年間で 300%増加

Web をベースとしたビジネスモデルの基盤を脅かす存在に

※本リリースは 2025 年 11 月 4 日(現地時間) 米国マサチューセッツ州ケンブリッジで発表されたプレスリリースの抄訳版です。

オンラインビジネスの力となり、守るサイバーセキュリティおよびクラウドコンピューティング企業、[Akamai Technologies](#) (NASDAQ : AKAM) は、最新の「インターネットの現状 (SOTI)」レポートを発表しました。このレポートでは、ボットによるトラフィックが驚くべき勢いで増加しており、その大半をあらゆる業界の Web サイトを標的とする AI ベースのボットが引き起こしていることが明らかになりました。

「[デジタルの詐欺および不正利用に関するレポート 2025](#)」によると、こうしたトラフィックの急増は AI ボットが引き起こしているものであり、過去 1 年間でそのアクティビティは 300% も増加しています。これらのボットは数十億件のリクエストを生成し、デジタルの運用と分析に大きなゆがみをもたらしています。現在、Akamai のプラットフォームにおけるボットトラフィック全体の 1% 近くが、こうしたボットです。

今回のようなトラフィックの急増を引き起こしているのは幅広くコンテンツを収集するスクレイピングボットです。このことは、とりわけ従来型の Web ベースのビジネスモデルにおいて AI ボットが主な阻害要因になっていることを表しています。ボットは価値を抜き取るばかりで利益をもたらさないため、ボットトラフィックの増加に伴い、出版社をはじめとするコンテンツ主導型ビジネスでは分析が破綻し、広告収益が減少しています。

このレポートでは、AI 対応ツールの急速な浸透がもたらした変化を明らかにしています。脅威を悪用するベテラン攻撃者にとっても、経験の浅い攻撃者にとっても、AI が生成した偽のドキュメントや画像を使用してなりすまし攻撃を開始し、ソーシャルエンジニアリングを実行し、フィッシングキャンペーンやアイデンティティ詐欺を展開することは、かつてないほど容易になりました。

レポートに記載されている主な調査結果は次のとおりです。

- 出版業界は AI トリガーのボットアクセス数全体の 63% を占め、幅広いデジタルメディア業界で最も大きな打撃を受けています。
- オンラインビジネスは、有益なボットと有害なボットの両方に圧力を受けています。検索エンジンのインデックス化やアクセシビリティなどの機能をサポートするボットもありますが、FraudGPT、WormGPT、広告詐欺ボット、返品詐欺ボットなどの悪性ボットは、コストの増加、サイトのパフォーマンス低下、および主要な指標の歪曲を引き起こしています。
- コマース業界は AI ボットのアクティビティが最も活発であり、2 か月間の観察期間で 250 億件以上のボットリクエストを記録しています。

- ヘルスケア業界では AI ボットトリガーの 90% 以上がスクレイピングから生じたものであり、その主な原因となっているのは検索ボットやトレーニングボットです。

このレポートでは、こうした脅威の防御策として、Web アプリケーション、API、大規模言語モデル（LLM）向けの OWASP Top 10 の 3 つのフレームワークに沿った機能開発を組織に推奨しています。こうしたフレームワークは、セキュリティチームが既知の脆弱性（アクセス制御の不備、インジェクションの欠陥、データ漏えいなど）を組織の不正リスク許容度にマッピングするのに役立ち、防御に関する優先順位のよりスマートな決定を促します。

レポートには、以下の内容も含まれます。

- ボットが検知を回避する方法に関する詳細
- [FS-ISAC](#)（グローバル金融システムにおけるサイバーセキュリティと回復力を強化する非営利組織）の CISO による寄稿
- 地域別および業界別の攻撃データ
- AI スクレイパーボット分野の入門書
- 法令遵守と AI セキュリティ戦略を両立するためのガイダンス

Akamai の Application Security 担当 Senior Vice President 兼 General Manager の Rupesh Chokshi は「AI ボットが増加したことで、AI ボットは、セキュリティチームが懸念する事項から経営陣が討議すべき事業上の問題へと変化しました」「ビジネスリーダーは直ちに行動を起こして、安全な AI 導入を確実にを行い、進化するリスクを管理し、デジタル運用を保護するフレームワークを構築する必要があります。さもないと、遅れを取り戻すのに苦労することになるでしょう」と述べています。

今回で 11 年目を迎える Akamai の SOTI レポートでは、全世界の Web トラフィックの 3 分の 1 以上を処理している Akamai のインフラから獲得したデータを元に、サイバーセキュリティのトレンドと Web パフォーマンスに関する重要な知見を引き続き提供していきます。

Akamai について

Akamai は、オンラインビジネスの力となり、守るサイバーセキュリティおよびクラウドコンピューティング企業です。当社の市場をリードするセキュリティソリューション、優れた脅威インテリジェンス、グローバル運用チームによって、あらゆる場所でエンタープライズデータとアプリケーションを保護する多層防御を利用いただけます。Akamai のフルスタック・クラウド・コンピューティング・ソリューションは、世界で最も分散化されたプラットフォームで高いパフォーマンスとコストを実現しています。多くのグローバル企業が、ビジネスの成長に必要な業界最高レベルの信頼性、拡張性、専門知識を提供できる Akamai に信頼を寄せています。詳細については、akamai.com および akamai.com/blog をご覧いただくか、[X](#) や [LinkedIn](#) で Akamai Technologies をフォローしてください。

※Akamai と Akamai ロゴは、Akamai Technologies Inc.の商標または登録商標です

※その他、記載されている会社名ならびに組織名、ロゴ、サービス名は、各社の商標または登録商標です

※本プレスリリースの内容は、個別の事例に基づくものであり、個々の状況により変動するものです